

電子商取引安全技術研究組合（略称：ECSEC（組合））の概要

- **設立年月日** : 平成12年 2月28日
- **理事長** : 植村 泰佳（（株）ECSEC Laboratory 取締役）
- **組合員** : 9企業
(株) ECSEC Laboratory、東芝インフラシステムズ（株）、ルネサスエレクトロニクス（株）、凸版印刷（株）、（株）日立製作所、大日本印刷（株）、（株）トッパン・テクニカル・デザインセンター、（株）エッチ・ディー・ラボ、（株）コエックス
- **事業費** : 令和3年度 5.6億円（予）
- **事業の概要** : 電子商取引・IoTサービスに係る情報セキュリティに関する試験研究と技術指導

○組合設立の目的

組合員との共同による電子商取引・IoTサービスに関する情報技術を用いた製品・システムのセキュリティに関する試験研究および組合員の情報セキュリティ技術向上支援。

○実用化の方向性

IT機器・ソフトウェア、LSIデバイス等のセキュリティ評価技術および体制（評価・試験機関）を確立（済）。

Society 5.0の大規模IoTシステム・サービスにおけるセキュリティ向上（信頼の創出）および速度・エネルギー効率向上を実現する技術の実用化開発中。

○事業化の目途の時期

製品分野「ソフトウェア」のCC評価：H14年度事業化（済）。

JCMVP・CMVP試験機関：H19年度事業化（済）。

製品分野「ハードウェア（スマートカード等）」のCC評価：H24年度事業化（済）。

IoT向けセキュリティ暗号ユニット（SCU）、高機能暗号等の技術の事業化のため、R4年4月に株式会社へ組織変更することを計画。



● 研究開発体制

